



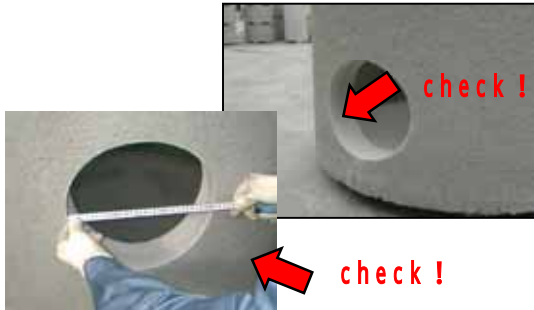
RPC リブ管用ブーツ取付方法



注意点を守り、手順に従って施工してください。

マンホールにRPC リブ管用ブーツを取り付ける際は、下記手順に従ってください。

マンホール穿孔



- ・穿孔機(コアドリル)を使用してマンホール側面に穿孔してください。
- ・穿孔径を確認してください。
- ・穿孔面に気泡あるいは段差などがある場合は補修モルタルで修正してください。



注意

穿孔面は、バリなどが残らないよう、平滑にすること。漏水の危険あり。

ブーツ取付

ブーツ本体

内部バンド

ストッパー

ウエッジ

・内部バンドのラベルに表示している穿孔径を確認してください。

・ウエッジが0°(真下)~±60°の間になるようにセットします。ストッパー付については、60°で固定となります。

・ブーツは、上下左右が穿孔に対して直角になるようにセットしてください。

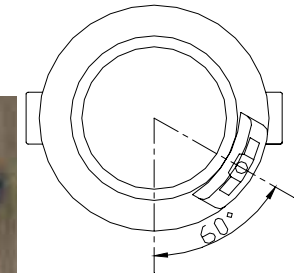
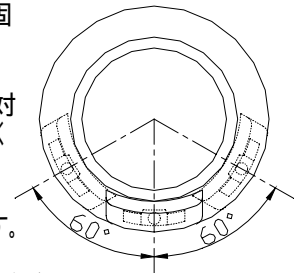
・レンチサイズ・トルクは下表の通りです。

・トルク確認はトルクレンチでおこなってください。

・プリセット型トルクレンチが便利です。

S406-10AWP-EXM-259
03-25-06

check!



マンホール内側



プリセット型トルクレンチ

パイプサイズ(VU)	150mm以上	100mm以下
トルク	23N・m	7N・m
レンチサイズ	13mm(1/2inch) (ソケットレンチ)	4.8mm(3/16inch) (六角レンチ)



注意

所定のトルクで締付けること。ウエッジ破損・漏水の危険あり。



注意

インパクトレンチや、120Nmを越えるインパクトドライバーを使用しないこと。ウエッジ破損や怪我の危険あり。

締め込み途中まで電動インパクトドライバーやエアラチェット(トルクリミッター併用)を使用することもできます。



インパクトドライバー
(100N・m程度)

リップパイプ取付方法

ブーツにリップパイプを取り付ける際は、下記手順に従ってください。

パイプ取付

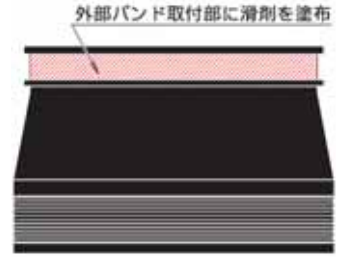
1) リップ管をマンホール外側からブーツに挿入します。



3) マンホール内側に突出したリップ管にカラーを挿入し、リップ管の「やりとり」を考慮した位置にカラーをセットします。(あとで調整が利くためおおよそでかまいません)



2) カラーの内側全体と、ブーツの外部バンドの内側に滑剤を塗布します。
冬季において、カラーが少し硬い場合は、数回たわませ、よくほぐしてください。



滑剤の例

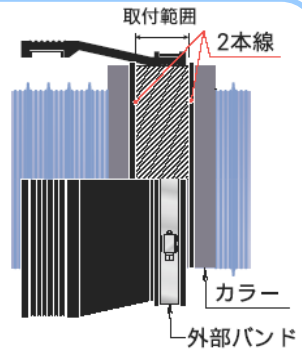


カラー内側とバンド取付部に滑剤を塗布すること。バンド破損・漏水の危険あり。

4) カラーにある2本のストッパー線の間で外部バンドを締付けられる位置にカラーおよびリップ管をずらしします。



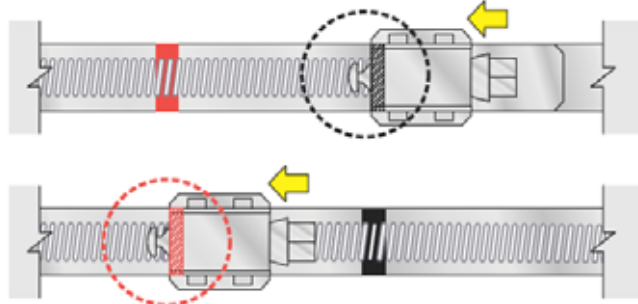
カラーの2本線の間で締付けること。漏水の危険あり。



5) ボックスレンチを使用して図示の位置までバンドを締付けます。

φ200の場合
(黒マーキングが隠れるまで)

φ150の場合
(赤マーキングが隠れるまで)



バンドは、マーキングが隠れるまで締付けること。

※ドライバーでは締め付けることができません。対辺8mmのボックスレンチ(ラチェット式など大きなトルクをかけることができるもの)をご使用ください。

仕上げ

- ・内側に飛出した管を切断してください。
- ・付属のOリングを装着してください。
- ・場合によりインパートを施工します。
- ・ブーツ内側を仕上げモルタルやコーキング剤で仕上げてください。



次のような環境下では使用しないこと。

- ・常に鉱油にさらされる場合。
- ・日光にさらされる場合。



埋戻し時にブーツを傷つけないよう注意すること。